

事務事業マネジメントシート(平成30年度実績と平成31年度計画)

令和 2年 2月19日更新

事務事業名	二次救急医療圏病院群輪番制運営事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	2	福祉の健康		所属部	健康福祉部	課長名 齋藤和広
	施策	5	健康づくりの推進		所属課	健康づくり推進課	担当者名 小畑照美
	施策の柱	21	地域医療体制の充実		所属班	健康推進班	(内線) 1637
予算科目	会計一般	款 4	項 1	目 1	事業連番 10382	根拠法令	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 30年度で終了 <input type="checkbox"/> 30年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	菊池圏域2市2町で協定書を作成し、菊池保健所管内8医療機関(2次医療機関)に依頼し、休日・夜間の救急受診のできる医療機関を確保している。菊池市、合志市、菊陽・大津の3圏域に分けて当番日数を割り当てている。平成16年度まで熊本県の事業として実施されていたが、平成17年度から各自自治体で実施することとなった。
【業務の流れ】	菊池地域保健医療協議会事務局が計画作成を行なう。協定書の起案、協定書の取り交わし、支払い事務を行なう。
【主な予算費目】	負担金
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 30年度実績(30年度に行った主な活動) (DO)	31年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
菊池圏域2市2町が協定書を交わし、菊池管内8医療機関に委託し夜間当番医を決めて実施した。平成30年度は、1,752日を8医療機関で分担し、市民の利用は284人であった。事務局市町(平成30年度は合志市)より、菊池市・大津町・菊陽町に負担金を徴収し、取りまとめたうえ、医療機関に支払いを行なった。	平成31年度は事務局が大津町となる。大津町へ負担金の支払いを行い、大津町より医療機関へ支払いを行う。医療機関数が1件辞退され、7医療機関となるが他の医療機関での補填ができるため運営上支障はない。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 医療機関数	施設 事務局が平成30年度まで合志市であったが、平成31年度から大津町になるため、負担金支払い事務を行う必要がなくなったための減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市民	→ ア: 人口 (単位) 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
夜間でも受診できる(救急医療機関)	→ ア: 受診者数 (単位) 人
*③成果指標設定の理由と31年度目標値設定の根拠	
夜間・休日の救急受診体制が整うことで、住民が安心して受診できるため、受診者数を指標としている。消防署の救急搬送による受診のため、前年度の実績を参考に設定している。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	28年度 実績(決算)	29年度 実績(決算)	30年度 目標(当初予算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	2年度 予定	3年度 見込	4年度 見込	
① 活動指標	ア 施設		8	8	8	8	7	7	7	7	
	イ										
② 対象指標	ア 人		61,022	61,652	61,500	61,500	62,338	62,925	63,600	64,614	
	イ										
③ 成果指標	ア 人		285	278	280	284	285	285	285	285	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円		6,908	6,908	6,923				
		繰入金	千円								
	一般財源	一般財源	千円	3,220	3,289	3,289	3,296	3,326	3,326	3,326	3,326
		(A) 事業費計	千円	3,220	10,197	10,197	10,219	3,326	3,326	3,326	3,326
		(A)のうち指定経費	千円	3,220	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	0	1,004	239	4,730	478	478	478	478
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,220	11,201	10,436	14,949	3,804	3,804	3,804	3,804		

事務事業名	二次救急医療圏病院群輪番制運営事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	-------------------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は30年度の事後評価、ただし複数年度事業は30年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①30年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②31年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 受診しやすい体制が整い、例年並みの受診者数は見込める。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 夜間休日の救急対応ができる医療機関の増は今後見込めない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似した事業はないので統廃合等はできない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 実績に併せ最小限の委託料となっているのでこれ以上の削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事務に係る時間数は最小限でおこなっておりこれ以上の削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 急を要する医療が必要な市民を対象としているので公平であり、行政がしなくてはいけない事業である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 委託医療機関の当番日数に応じた補助を市の財源からしているため。

3 評価結果の総括 (CHECK)

菊陽・大津圏域の1医療機関より平成31年度以降、辞退の申し出があった。この医療機関が対応していた日数を同圏域の2医療機関で対応することの了承を得られた。医療機関数は減るが、圏域の体制としては維持できる。身近な医療機関への搬送が可能となっている。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>体制としては現状を維持していく。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持	○																				
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <p>今後もこの体制を維持していくために関係機関と協議しながら実施していく。</p>																						